

回覧	<稲むらの火の館>	第35号	年に一度は
広川町	やかた だより	H25・2月	館に行こう！

○今、やかたでは・・・

* 「小学生用地震・津波学習」に加えて、新たに「5・7・5」の防災標語づくりの**特別コーナー**を設けました。

①小学生用「5・7・5」防災標語づくり
(防災センター2階ライブラリーにて)

②大人用「5・7・5」防災標語づくり
(防災センター2階ライブラリーにて)

どちらも優秀作品は1年間館に掲示します。防災標語づくりは1月5日より募集していますので、どしどしと応募して下さい。



**小学生用
防災標語
の投函場
所はポストです。**

○お客様の声コーナー

* 土間シアター感動しました。他の展示も隅々まで拝見させてもらったけど、是非、広村堤防を見に行きたくなったよ。寒いけど、ちょっと歩いて見てくるよ。

(年配の男性)

* とってもいい勉強になりました。帰って孫に教えなあかんなあ、ヤマサ醤油の主人だったんかあ。ヤマサさんももう少し宣伝したらいいのになあ。

(ご夫婦でお越し)

* 岩手県から来ました。和歌山に来る用事があり、ここに寄りました。岩手はまだ復興するのに時間がかかりそうです。

こちらには多くの方がお越しになるので

すか?・・・そう言って帰られました。

(男性の方1人で来館)

* ここの施設本当に良かったよ。3Dシアターも迫力あったし、500円というのも安いねえ。500円出してもつまらないところもあるからねえ。

(男性の方1名様)

* (展示中の稲むらの火祭り写真展を見て) この火祭りはいつ頃行われていますか? 広川町民でなくても参加できるのであれば、今年は、ぜひ、小学生の子どもと一緒に参加したいですね。

(家族でお越しの女性の方)

* 防災標語コーナーに応募しましたよ!!

力作ですよ~。(・・・と、自信の笑みを浮かべていました。)

(男性の方)

○稲むらの火の館の利用について

平成25年1月より**町補助金支出団体等**(無料取り扱い名簿掲載団体)は、年度につき1回、研修目的の場合は**無料**になりました。奮って、ご活用下さい。詳しくは、「稲むらの火の館」までお願いします。

(☎64-1760)

○濱口梧陵記念館(地域交流センター)について

地域交流センターは各種サークル活動や子ども会活動、会議、研修会など住民の相互交流を目的とした施設です。お気軽にご利用下さい。(無料)

**◎1月26日公民館まつりが開催
されました。**

紙面の関係で次号に載せます。

裏もご覧下さい。

今月号から過去の「その月の主な災害等」を防災ダイアリー【今日は何の日】から抜粋して載せていきます。

【2月の主な災害等】

- 2/3 慶長地震（1605年）死者5000余
M7.9
- 2/4 全日空機東京湾着陸直前墜落（S41年）
死者133人
- 2/8 ホテルニュージャパン火災（S57年）
死者33人
- 2/11 熱川温泉ホテル大東館火災（S61年）
死者24人
- 2/17 横浜市老人ホーム「聖母の園」火災
（S33年）死者99人
- 2/22 夕張炭鉱ガス爆発（S40年）死者60人
- 2/26 客船ときわ丸沈没（S38年）死者47人
- 2/26 日本の最深積雪（富山県真川）（S20年）
7m50cm

【1月の主な災害等】

- 1/2 寿司由楼火災（和歌山市）（S46年）
死者16人
- 1/2 最も早い台風第1号の発生（S54年）
- 1/11 伊豆大島元町大火（S40年）
焼失家屋585
- 1/12 桜島大噴火（T3年）死者58人
大隅半島とつながる
- 1/13 三河地震（S20年）M6.8
死者2306人
- 1/14 伊豆大島近海の地震（S53年）M7.0
死者25人
- 1/15 丹沢地震（T13年）M7.3 死者19人
- 1/17 阪神・淡路大震災（H7年）M7.3
死者6437人 住家全壊104,906
- 1/18 三井三池炭鉱坑内火災（S59年）
死者83人
- 1/25 日本の最低気温（旭川）（M35年）
-41.0℃

平成25年3月から

<津波警報が変わります>

津波警報は、津波による災害の発生が予想されるときに発表される重要な情報です。

	予想される津波の高さ	
	高さの区分	発表する値
大津波警報 巨大	1.0m～	1.0m超
	5m～1.0m	1.0m
	3m～5m	5m
津波警報(高い)	1m～3m	3m
津波注意報	20cm～1m	1m

例：3mから5mの間の津波が予想されたら「予想される津波の高さは5m」と発表します。

津波による災害の発生が予想される場合には、地震発生後、約3分で大津波警報、津波警報または津波注意報を発表します。

マグニチュード8を超える巨大地震の場合「巨大」という言葉を使った大津波警報で、非常事態であることを伝えます。

「巨大」という言葉を聞いたら、ただちにより高い場所に避難しましょう！

<稲むらの火の館の紹介>

濱口梧陵記念館／津波防災教育センター

〒643-0071 住所 広川町広671

TEL：0737-64-1760／FAX：0737-64-1761

http://www.town.hirogawa.wakayama.jp/inamurano
hi/

*開館時間：午前10時～午後5時（受付終了4時）

*休館日：月曜日・火曜日（祝日開館）

年末年始（12/29～1/4）

*記念館だけの入場は無料です。